

# 平成 20 年度 天白区区政運営方針 取組実績

## 基本目標

いつまでも住み続けたいくなる天白区づくりを目指します。

～はじめに～

平成 20 年 5 月に、地域の課題などを踏まえて、区政を推進する上で平成 20 年度中に重点的に進める必要がある事業・取組や目標を明らかにした、区政運営方針を取りまとめ、区民の皆様にお約束しました。それぞれの事業・取組で区民の皆様のご理解とご協力を得ながら協働で取り組んだ結果、多くの事業・取組で一定の成果を挙げることができました。この取組実績は、区政運営方針に掲げた 113 の事業・取組について、その目標の達成状況や次年度に向けた課題を整理することにより、平成 21 年度の区政運営方針に掲げた 110 の事業・取組に活かすことを目的として取りまとめたものです。今年度も、区民の皆様と協働で、いつまでも住み続けたいくなる天白区を目指して、努力してまいります。

平成 21 年 6 月

## 基本姿勢

法令を遵守し、透明性の高い、公正・公平な運営に努めます。

大きな耳を持ち、区民の皆様のお聞きし、区政に反映させるように努めます。

すべての区民の皆様が、安心、安全で快適に暮らすことができるまちづくりを目指します。

区民の皆様の自主的、自立的な活動を支援し、区民の皆様とともに、愛着の持てる天白区をつくります。

## 各事業・取組の目標の達成状況と次年度に向けた課題

基本目標の達成のため、4 つの基本姿勢のもと、6 つの施策の柱・113 の事業・取組を進めました。

施策 1	安心・安全で快適に暮らせるまちづくり	-----	P 1
施策 2	人にやさしいぬくもりのあるまちづくり	-----	P 14
施策 3	自然を活かし、環境にやさしいまちづくり	-----	P 22
施策 4	にぎわい、交流と絆を創出するまちづくり	-----	P 30
施策 5	親しまれる区役所づくり	-----	P 38
施策 6	信頼される区役所づくり(適正な区政の運営)	-----	P 46

「区民との協働まちづくり事業」及び「自立的な区政運営の推進」		
予算(平成 20 年度執行状況)	-----	P 50

## 運営方針取組実績の見方

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="text-align: left;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">事業・取組名</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">年度当初の設定</div> </div> <div style="text-align: right;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">担当部署</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">3月末現在の状況</div> </div> </div>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     2 「明日への提案箱」の意見に対する取り組み(全課)                 </div>			
<input type="checkbox"/> 提案箱に投函された区役所や職員に関するご意見・苦情等を毎週1回集約し、改善に取り組めます。	<input type="checkbox"/> 区民の皆様の声を受けて区役所や職員の対応を改善し、お客様満足度を向上させます。	<input type="checkbox"/> 「明日への提案箱」を庁舎内に3箇所設置しました。毎週1回集約し、改善への取組み状況等を専用の掲示板に掲出しました。	<input type="checkbox"/> ご意見に対する速やかな改善策の検討と2週間以内の回答掲出を堅持します。

# 各事業・取組の目標の達成状況と次年度に向けた課題

## 施策1 安心・安全で快適に暮らせるまちづくり

### (1) 防災

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
1 避難所リーダー養成講座の充実（総務課・社会福祉協議会）			
<input type="checkbox"/> 5か年計画の中間にあたる第3期(平成20年度)講座について、第1期及び第2期講座の内容との整合を図りつつ、アンケート結果など修了者の意見を十分に検証し、より充実した内容で実施します。	<input type="checkbox"/> 中途での棄権者ゼロ、及び最終回(意見交換会)における受講生の満足度100%を目指します。	<input type="checkbox"/> 棄権者は都合により事前に不参加を表明した1名のみでした。 <input type="checkbox"/> 参加者へのアンケート調査結果で約86%が「有意義であった」と回答しました。	<input type="checkbox"/> 講座修了者に対する適切なフォローアップを行います。
2 災害対策本部天白区本部立ち上げマニュアルの作成（総務課）			
<input type="checkbox"/> 避難所リーダーが活躍する区内各避難所との円滑な連携を図るため、防災ボランティア団体等の協力を得て、災害対策本部天白区本部の立ち上げマニュアルを作成します。	<input type="checkbox"/> マニュアル作成に着手し、完成後は速やかに学区の防災訓練等に合わせた避難所との連携訓練を目指します。	<input type="checkbox"/> 防災ボランティア団体やNGO代表者等から意見を伺い、既存マニュアル「天白区災害応急体制」、「初動体制活動要領」を統合した「天白区災害対策本部初動時行動マニュアル」の作成に着手しました。	<input type="checkbox"/> マニュアルの完成と図上訓練などによる継続的な改善が必要です。
3 「助け合いの仕組みづくり」（共助）への支援（全課・天白消防署）			
<input type="checkbox"/> 管理職員等に担当学区を振り分け、一貫した対応によって地域における助け合いの仕組みづくりを支援します。	<input type="checkbox"/> 平成20年度中に全学区1町内会以上で個別支援計画の作成が達成されるよう、区内全域での機運の醸成を図ります。	<input type="checkbox"/> 新たに要援護者の把握に向けて動き出した学区の支援(区長が地元説明会に参加)を行いました。個別支援計画の作成にまでは至りませんでした。	<input type="checkbox"/> 完成に最も近い学区・町内会の支援を強化し、それをモデルとして区内全域での機運を盛り上げます。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
4 総合防災訓練の改善（総務課・天白消防署・天白土木事務所・天白環境事業所等）			
<input type="checkbox"/> 発災直後を想定した、より実践的な訓練ができるよう、機関訓練重視の従来（見学）型から住民参加型に改善します。	<input type="checkbox"/> 総合防災訓練開催学区の災害対策委員や消防団と事前に綿密な打合せを行うことで地元の意向を把握し、消防署、土木事務所、環境事業所等と十分に調整して実施します。	<input type="checkbox"/> 総合防災訓練は、豪雨の影響で前日に中止となりましたが、住民参加型を志向し、開催学区の代表者や防災関係公所との調整は十分に行うことができました。	<input type="checkbox"/> 医師会との連携など新機軸の打ち出しを検討します。
5 市民参画による治水（まちづくり推進室）			
<input type="checkbox"/> 地域住民の生活環境の整備改善と住民福祉の向上を図るため、各学区から選出された代議員で構成する「天白区を住みよくする会」に設置した「天白川・植田川水系治水検討委員会」が、関係行政機関から、現況や計画の聴取、意見交換等を行う活動を支援します。	<input type="checkbox"/> 地域住民の意思が天白川・植田川の治水に反映することに努めます。	<input type="checkbox"/> 地域住民の意思が天白川・植田川の治水に反映するため、その前提となる現況及び計画を把握するため現場視察を実施しました。	<input type="checkbox"/> 地域住民の意思が天白川・植田川の治水に反映するため、引き続き関係機関との連携・調整に努めます。
6 発災時における「自助」の啓発活動（総務課）			
<input type="checkbox"/> 住宅の耐震診断を普及させ、木造住宅の耐震改修や室内の家具固定、非常持ち出し品や災害用備蓄品の常備、家族防災会議の開催などについて、総合防災訓練や総合水防訓練、各学区での防災訓練、区民まつりなどの機会を捉えて啓発に努めます。	<input type="checkbox"/> 発災時における「自助」という心構えの重要性について、多くの区民に理解していただくことに努めます。	<input type="checkbox"/> 区民まつりや各学区の防災訓練の場等で、非常持ち出し品や家具の転倒防止などについて啓発に努めました。	<input type="checkbox"/> 広報なごや、区ホームページなどの媒体を使った広報を実施します。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
7 「てんぱく防災だより」の発行（総務課）			
<input type="checkbox"/> 自主防災訓練をはじめ地域での防災活動に関する情報などを発信することにより、災害に強いまちづくりを推進するためのツールとして、A3版二つ折サイズの「てんぱく防災だより」を発行します。	<input type="checkbox"/> 発行回数を現行の年2回から3回に増やし、名古屋市の公式ウェブサイトにも掲載します。	<input type="checkbox"/> 年3回発行し、市公式ウェブサイトへも掲載しました。	<input type="checkbox"/> 内容を更に充実させます。
8 防災安心まちづくり運動事業の推進（天白消防署）			
<input type="checkbox"/> 防災安心まちづくり運動を実施します。 <input type="checkbox"/> 防災安心まちづくり運動強化推進学区の活動を支援します。 <input type="checkbox"/> 放火防止モデル地区に対する地域特性に応じた活動を実施します。	<input type="checkbox"/> 学区や町内会単位の自主防災組織の訓練を実施します。 <input type="checkbox"/> 放火防止と焼死事故減少を目指した防災講習の充実を図ります。 <input type="checkbox"/> 定期的な防火パトロールへのサポート体制を強化します。	<input type="checkbox"/> 15学区において自主防災組織の防災訓練を実施しました。 <input type="checkbox"/> 放火防止キャンペーンを開催するとともに、火災予防運動等や連続放火火災発生時に放火防止パトロールを実施しました。	<input type="checkbox"/> 自主防災組織の防災訓練に災害時要援護者の避難誘導を取り入れます。 <input type="checkbox"/> 災害時図上演習を実施し、その結果を訓練に反映させます。 <input type="checkbox"/> 学区の地勢、構成員など特色に応じた訓練メニューを行います。 <input type="checkbox"/> 地域との支援協力として覚書を締結している事業所等に対し訓練への参加を促進します。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
9 地下鉄駅における防災対策（交通局）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地下鉄駅火災に対する安全性を高めるため、排煙設備、二方向避難経路などを整備します。</li> <li>□ 列車の戸挟み防止策として、地下鉄駅ホームに「乗降確認ミラー」を設置します。</li> <li>□ お客様への安心・安全のための心配りとして、広告付きAEDの設置拡大による救命救急態勢を充実します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地下鉄桜通線鳴子北駅(仮称)において排煙設備、二方向避難経路などを整備します。（平成22年度目標）</li> <li>□ 塩釜口駅に「乗降確認ミラー」を設置します。</li> <li>□ 広告付きAEDの設置を、区内の鶴舞線の駅で検討します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 整備を実施しました。</li> <li>□ 車両構造上、ミラーを設置しても運転台からの視認性が向上しないことが判明したため、設置しませんでした。</li> <li>□ 検討を実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 引き続き整備を実施します。（平成22年度目標）</li> <li>□ 必要な駅にはすべて設置したため、今後の予定はありません。</li> <li>□ 植田駅、平針駅において実施する予定です。</li> </ul>

## ( 2 ) 防 犯

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
10 地域防犯活動（青色防犯パトロール）（まちづくり推進室・天白警察署）			
<input type="checkbox"/> 犯罪のないまちづくりをめざし、より効果的な防犯パトロールを行なうため、学区及び区役所に青色回転灯を取り付けた車両の配置を進め、地域の自発的防犯活動を推進し、定着させます。	<input type="checkbox"/> 平成19年度末現在14学区31台・区役所2台ですが、全16学区において、青色回転灯取り付け車両の配備を目指します。	<input type="checkbox"/> 全学区の配備が完了しました。	<input type="checkbox"/> 地域の自主的防犯活動がさらに定着することを目指します。  <input type="checkbox"/> 新学区（植田東）に青パト車両が未配備です。
11 新聞販売店等との協働による地域防犯活動（まちづくり推進室・天白警察署）			
<input type="checkbox"/> 新聞配達網等を利用した地域安全パトロール及び児童の見守り活動により、安全をサポートします。	<input type="checkbox"/> 安全パトロールの強化と犯罪抑止力の向上並びに不審者情報を地域へ提供し防犯意識を高めます。	<input type="checkbox"/> 中日新聞販売店との協働により自転車・バイク350台、自動車30台が稼働しています。	<input type="checkbox"/> 引き続き、地域防犯活動を実施します。
12 「てんぱく子ども110番の店」の委嘱（まちづくり推進室・天白警察署）			
<input type="checkbox"/> 平成18年度に商店街振興組合天白支部、平成19年度に区内郵便局の協力で、74協力店舗へ「てんぱく子ども110番の店」ののぼり旗を設置しました。児童等が万一のとき、のぼり旗を目印として、駆け込みやすく配慮します。	<input type="checkbox"/> のぼり旗の維持管理や更新を行い、地域において協力店舗としての認識定着を図ります。	<input type="checkbox"/> 商店街総会にて更新希望の調査を依頼しました。（12月）	<input type="checkbox"/> のぼり旗の維持管理や更新を随時行い、地域において認識定着を進めます。併せて、小中学校校長会を通じて、児童・生徒への周知も図ります。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
<b>13 地域学生による防犯ボランティアとの連携（まちづくり推進室・天白警察署）</b>			
<input type="checkbox"/> 名城大学を中心に区内3大学のボランティア学生の協力を得て、地域住民と共に連携した児童の見守りや地域防犯活動を実施します。	<input type="checkbox"/> ボランティア学生による防犯活動への協力により住民と学生の理解と協働意識を醸成し、地域防犯の大きな力となることに努めます。	<input type="checkbox"/> 名城大学ボランティア協議会に東海学園大学、名古屋女子大学が参加しました。 <input type="checkbox"/> 合同パトロール隊を月1回程度開催しました。	<input type="checkbox"/> 地域学生の防犯ボランティアを通じて、さらに一層の協働意識の醸成を図ります。
<b>14 ダブルオー作戦の実施（まちづくり推進室・天白警察署）</b>			
<input type="checkbox"/> 12月10日（予定）の夜間に、全学区の青色防犯パトロール車が集結し、地域・区役所・警察が協力して一斉に地域パトロールを実施します。	<input type="checkbox"/> 常日頃、学区それぞれに行なっている防犯活動を共に行なうことで連帯を図り、犯罪の増加する年末にあたって多くの青色回転灯搭載車両が揃うことで抑止効果を高めます。	<input type="checkbox"/> 12月10日にダブルオー作戦・青色防犯パトロール車出発式を実施しました。	<input type="checkbox"/> 各学区における青色防犯パトロール車による防犯活動のさらは一層の活性化図り、特に犯罪の増加する年末における地域の犯罪抑止効果を高めます。
<b>15 区役所公用車による防犯活動の推進（全課）</b>			
<input type="checkbox"/> 区役所の公用車・原動機付自転車・自転車にステッカーを取り付け、公務中における防犯パトロールを実施します。	<input type="checkbox"/> 職員一人ひとりが防犯意識を持ち、区内における公務出張時等の折にパトロールを実施することにより防犯意識と犯罪抑止力の向上を図ります。	<input type="checkbox"/> 公用車（25台）にステッカーを取り付けました。	<input type="checkbox"/> 職員が公務出張時にあわせて防犯啓発を行うことにより、地域の犯罪抑止効果を高めます。
<b>16 犯罪発生情報等の発信（まちづくり推進室・天白警察署）</b>			
<input type="checkbox"/> 警察署から、一週間ごとの犯罪発生状況の提供を受けて、各学区へ周知します。（コミュニティセンター等に掲示）	<input type="checkbox"/> 情報提供を受けることによって、犯罪発生状況を周知するとともに、各家庭での防犯意識を高めます。	<input type="checkbox"/> 毎週、各学区に周知し、コミュニティセンター等に掲示しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、毎週各学区に周知し、コミュニティセンター等に掲示します。地域に犯罪発生状況の周知を進め、地域における防犯意識高揚を図ります。



取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
17 非行防止モデル地区推進協議会による少年非行防止活動の推進 (まちづくり推進室・天白警察署)			
<input type="checkbox"/> 県警本部から指定を受けた少年非行防止モデル地区において、街頭補導活動や広報啓発活動などを通じて少年の非行を防止し、健全な育成を図る活動を推進します。	<input type="checkbox"/> 非行少年の立ち直り支援活動などにより、不良行為少年数の減少を目指します。	<input type="checkbox"/> 5月から毎月1回計11回パトロール実施しました。  <input type="checkbox"/> モデル地区において、不良行為少年数が減少しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、非行防止モデル地区推進協議会による少年非行防止活動を推進します。
18 防犯ブザーマークの設置などによる地下鉄駅構内安全対策(交通局)			
<input type="checkbox"/> 地下鉄駅出入口通路に設置してある防犯ブザーがより目立つよう「防犯ブザーマーク」を設置し、お客様が非常時に分かりやすいよう改善します。	<input type="checkbox"/> 植田駅・平針駅・野並駅に設置します。	<input type="checkbox"/> 整備が完了しました。	<input type="checkbox"/> 20年度に整備完了済です。

### ( 3 ) 交通安全

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
19 ゼロの日街頭広報活動（まちづくり推進室・天白警察署）			
<input type="checkbox"/> 区役所管理職に担当学区を振り分け、主要交差点にて原則として10日・20日・30日の毎月3回、学区民・交通関係団体・警察と共に交通安全活動を実施します。また、公用車にて巡回広報活動も行ないます。	<input type="checkbox"/> 地域・行政・警察が協働して交通安全運動に取り組み、交通安全意識の高揚を図り、交通事故件数の減少を目指します。	<input type="checkbox"/> ゼロの日に街頭広報活動を実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、ゼロの日の街頭広報活動に取り組み、交通安全意識の高揚を図り、さらに交通事故件数の減少を目指します。
20 交通安全キャンペーンの実施（まちづくり推進室・天白警察署）			
<input type="checkbox"/> 四季の交通安全市民運動期間にキャンペーンを実施し、高齢者をはじめとする交通弱者に注意を呼びかける一方、運転者にシートベルト着用・飲酒運転の禁止などを訴え、重大事故の発生を防止します。	<input type="checkbox"/> 交通事故の減少並びに死亡事故ゼロを目指します。	<input type="checkbox"/> 春、夏、秋、年末の交通安全市民運動を実施しました。  <input type="checkbox"/> 区内における年間の交通事故死亡者数は3名でした。	<input type="checkbox"/> 交通事故の減少並びに死亡事故ゼロを目指します。
21 交通安全ヒヤリ・ハット地図の作成（まちづくり推進室）			
<input type="checkbox"/> 交通指導員・職員等からの情報を元に区内の通学路、交差点等における危険・注意箇所のポイントを洗い出して、各学区ごとのヒヤリ・ハット地図を作成し、新入学児童に配布すると共に、地域へお知らせします。	<input type="checkbox"/> 地域におけるヒヤリ・ハットポイントを周知することにより、交通事故の減少並びに死亡事故ゼロを目指します。	<input type="checkbox"/> 16学区分の地図情報を更新し、コミュニティセンター等に掲示するとともに、各学区や新入学児童に配布しました。	<input type="checkbox"/> 交通事故の減少に役立てるため、新学区の地図作成や情報提供の機会を増やす等の工夫をします。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
22 自転車における交通安全啓発（まちづくり推進室・天白警察署）			
<input type="checkbox"/> 自転車に「ゆずリンリン」を取り付けることにより歩行者へ注意喚起し、事故防止の一助とします。 （特に区内の自転車通学の高校生への協力を求めます。）	<input type="checkbox"/> 歩行者と自転車が競合する歩道において、お互いの存在がわかるようにすることで、自衛や譲り合いの意識を持っていただくことに努めます。	<input type="checkbox"/> 「ゆずリンリン」を区内2高校において配布しました。  <input type="checkbox"/> 交通少年団を対象に交通安全教室を開催しました。	<input type="checkbox"/> 自転車による交通事故の減少に向けた啓発を一層推進します。
23 交通安全総決起大会の開催（まちづくり推進室・天白警察署）			
<input type="checkbox"/> 今年中の交通安全運動の振り返りと次年度への取組並びに年末・年始の交通事故防止を呼びかけるため、12月の交通安全運動期間中に開催します。	<input type="checkbox"/> 区と警察が連携して事故防止への取組みを強化すると共に、家庭、職場、地域における交通安全意識を高めます。	<input type="checkbox"/> 12月10日に交通安全総決起大会を開催しました。	<input type="checkbox"/> 年末・年始の交通事故防止を呼びかけるため、引き続き12月の交通安全運動期間中に開催します。

## ( 4 ) 生活環境

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
24 食の安心・安全（保健所生活環境課）			
<input type="checkbox"/> 最新の食品衛生情報を食品業者への監視指導時やホームページ、広報なごや等の媒体を通じて広く提供します。また、食の安心・安全対策について、区民や事業者との情報・意見交換を積極的に行います。	<input type="checkbox"/> 飲食店等の監視指導や区民への適切な情報提供により区内の食中毒発生「0」を目指します。  <input type="checkbox"/> 輸入食品の農薬等の違反に対し、迅速に措置して区民の食卓に上らないようにします。  <input type="checkbox"/> 区内の食品事業者への情報提供により、期限等の表示違反「0」を目指します。	<input type="checkbox"/> 事業者講習会4回合計59名（①6/16:14名②6/27:17名③7/10:16名④9/5:12名）、消費者懇談会1回23名（8/26）、ニューファミリセミナー毎月実施:合計197名、バザー模擬店衛生指導（名城大学等:合計595名）、他に天白区民まつり指導、走る食品衛生教室3回（合計42名参加）を開催しました。	<input type="checkbox"/> 区内の飲食店で食中毒事件が2件発生したため、発生件数を「0」とする取り組みを強化する必要があります。
25 天白区「犬のマナー良くし隊」 （フン放置防止など、犬の飼い方のマナー向上啓発事業）（保健所生活環境課）			
<input type="checkbox"/> モデル学区を選び、犬の散歩が多い薄暮時間帯に、揃いのベストを着用して、啓発グッズを配付しながら啓発パトロールを行います。	<input type="checkbox"/> 今年度2学区でパトロール事業を実施します。（19年度までに5学区実施済）	<input type="checkbox"/> パトロール事業を2回実施しました。 植田南学区 7/24(50名) 相生学区 8/8(24名)	<input type="checkbox"/> 着実に事業を進めます。
26 ごみ減量（環境事業所）			
<input type="checkbox"/> 生ゴミの減量、古紙・容器包装資源化の一層の向上を図るため、町内回覧・地域での説明会、現場での指導等で区民の皆さんに働きかけます。	<input type="checkbox"/> ごみ減量の意識向上及び一人一日当たりのごみ収集量を前年度より減らします。	<input type="checkbox"/> 1人1日あたりごみ量506gと前年比16g減少しました。  <input type="checkbox"/> 共同住宅入居時にごみと資源の分別方法等の説明会を3回実施しました。	<input type="checkbox"/> ごみ・資源の発生抑制意識の向上が必要です。  <input type="checkbox"/> 一人一日あたりのごみ収集量をさらに減少させることが必要です。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
27 町を美しくする運動の推進（まちづくり推進室・環境事業所・土木事務所）			
<input type="checkbox"/> 地域における町を美しくする運動を支援するため、清掃対象の空地所有者に対する清掃依頼・勧告を実施します。	<input type="checkbox"/> 雑草・ごみ・ガレキ等で汚れた空気を減らし、生活環境を悪化させないよう適切な管理に努めます。	<input type="checkbox"/> 空気をきれいにする運動を実施しました。 <input type="checkbox"/> 屋外広告物キャンペーンを実施しました。（植田南9/19・平針南11/20・野並2/19） <input type="checkbox"/> 地域一斉清掃を実施しました。 <input type="checkbox"/> ごみのポイ捨て防止キャンペーン（植田南学区4/30、10/30） <input type="checkbox"/> 花いっぱい運動の実施（平針南学区7/1、10/23、八事東学区11/14） <input type="checkbox"/> 天白川クリーン大作戦（11/17）	<input type="checkbox"/> 引き続き区民、ボランティアなどと協働で町美事業を実施します。
28 不法投棄の防止（環境事業所）			
<input type="checkbox"/> 不法投棄防止パトロール（昼間・夜間）を実施します。 <input type="checkbox"/> 不法投棄者が判明した場合は、撤去指示等を行い、悪質な場合は警察への通報を行います。 <input type="checkbox"/> 関係機関と連携して、不法投棄注意箇所の改善策を検討します。	<input type="checkbox"/> 不法投棄要注意箇所の改善により不法投棄の収集量を前年度より減らします。	<input type="checkbox"/> パトロールを昼間88回、夜間23回実施しました。 <input type="checkbox"/> 悪質なものとして警察に4件通報しました。 <input type="checkbox"/> 不法投棄収集量は1.1トンと前年比0.3トン減少しました。	<input type="checkbox"/> 不法投棄監視箇所を改善し、減少させます。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
29 スーパー等でのレジ袋有料化（まちづくり推進室・環境事業所）			
<p>□ ごみの発生抑制の取り組みの一つとして、「レジ袋はもらわない、配らない」「マイバッグ持参」という身近な行動から、ごみも資源も元から減らす運動につなげていくために関係機関、事業者、地域団体等とキャンペーン活動等を実施します。</p>	<p>□ 「ごみも資源も元から減らす」意識を向上させます。</p> <p>□ 参加店でのレジ袋お断り率を高くすることを目指します。</p>	<p>□ 有料化1ヶ月前の9月に、3スーパーにおいて地域の保健委員等と店頭キャンペーンを実施しました。</p> <p>□ レジ袋有料化店でのレジ袋辞退率は88%に達しました。</p>	<p>□ レジ袋有料化を定着させます。</p> <p>□ 参加店でのレジ袋辞退率の向上させます。</p>

## ( 5 ) 青少年健全育成

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
30 「地域における世話やき運動」の推進(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 「区民まつり」「天白川緑地を走る会」「なごやかウォーク」や各種団体の行事等多くの区民が集う機会に、「地域における世話やき活動」の啓発活動を行います。	<input type="checkbox"/> 「地域の子どもは地域でまもり育てる」という意識を高めます。	<input type="checkbox"/> 「区民まつり」、「天白川緑地を走る会」、「なごやかウォーク」で啓発を行いました。  <input type="checkbox"/> 「冬の青少年を守る運動」、「青少年区民育成大会」、「春の青少年を守る運動」を実施しました。	<input type="checkbox"/> 区民総ぐるみによる青少年健全育成の機運を盛り上げます。
31 青少年区民育成大会の開催(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 区民並びに各種団体に広く呼びかけ、講演会・上映会等青少年健全育成について啓発を呼びかけるため、毎年1月に開催します。	<input type="checkbox"/> 区民総ぐるみで青少年健全育成の機運を盛り上げます。	<input type="checkbox"/> 青少年区民育成大会を実施しました。(1/20・350名)	<input type="checkbox"/> 区民総ぐるみによる青少年健全育成の機運を盛り上げます。
32 「青少年すこやかポスター」の募集及び展示(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 区内の小・中学校の児童生徒に対してポスターを募集し、区役所ロビー、市民ギャラリー等で作品展示を行い啓発します。	<input type="checkbox"/> 様々な機会を捉えて、ポスターを広く区民の皆さんに見てもらい、青少年健全育成の意識高揚を図ります。	<input type="checkbox"/> ポスターを募集し、ポスター展を開催しました。  ・応募数160作品(小学生156作品、中学生4作品) ・ポスター掲示:天白区役所1階市民課ロビー、天白生涯学習センターロビーなど	<input type="checkbox"/> ポスター募集の広報に努め、区民総ぐるみによる青少年健全育成の機運を一層盛り上げます。

## 施策2 人にやさしいぬくもりのあるまちづくり

### (1) 子どもにやさしいまちづくり

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
1 すくすく訪問(民生子ども課)			
<input type="checkbox"/> 地域担当の児童委員と主任児童委員が、第一子が誕生した世帯を対象に生後3～6ヶ月の間に訪問し、すくすくサロンなど地域の子育て情報の提供や子育てに対する不安を解消します。	<input type="checkbox"/> 地域担当の児童委員と主任児童委員の研修や情報交換を積極的に進めます。	<input type="checkbox"/> 毎月打ち出す「すくすく訪問」の名簿を基に、訪問活動をしました。(818件)  <input type="checkbox"/> 主任児童委員連絡会等で情報交換を行いました。(年3回実施)	<input type="checkbox"/> 継続実施します。
2 すくすくサロン(民生子ども課・保健所保健予防課)			
<input type="checkbox"/> 主任児童委員が中心となり、乳幼児をもつ親とその子が気軽に集い交流する場を16学区全部で開催します。	<input type="checkbox"/> サロン間の交流やプログラムの充実を図ります。	<input type="checkbox"/> 全学区で実施しました。  開催回数 220回 参加人数 6,529人	<input type="checkbox"/> 継続実施します。
3 子育て支援ネットワーク てんぱく (民生子ども課・保健所保健予防課・社会福祉協議会・児童館・地域子育て支援センター)			
<input type="checkbox"/> 主任児童委員や天白子ネットなど区内の子育て支援関係機関等が連携を図り、協力体制をとって地域に根ざした子育て支援事業を実施していきます。	<input type="checkbox"/> 地域密着の情報交換や子育て支援事業を行うなかで、ネットワークの強化を図ります。	<input type="checkbox"/> 天白区子ども・子育てお役立ち便利帳を1,800部作成して、すくすく訪問で配布しました。  <input type="checkbox"/> ステップアップ講座を3回実施しました。(参加者数:1/14 - 31名、1/22 - 47名、1/30 - 64名、計142名)	<input type="checkbox"/> ネットワークを強化します。



取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
4 中川村での自然ふれあい体験（民生子ども課）			
<input type="checkbox"/> 天白区の子ども会会員が、「ふれあい協定」の交流活動の一環として、長野県中川村を訪れて農業体験をしたり、中川村の子どもたちと交流します。	<input type="checkbox"/> より多くの子どもの参加を呼びかけていきます。	<input type="checkbox"/> 夏休みに、1泊2日で中川村を訪問し、交流花火大会を行ったり、村民ラジオ体操会に参加しました。（天白区参加者 57人）	<input type="checkbox"/> 交流を充実させます。
5 天白おやこ子育て広場（社会福祉協議会・民生子ども課・保健所保健予防課・児童館・生涯学習センター・天白スポーツセンター）			
<input type="checkbox"/> 天白スポーツセンターの競技場を使用したバリアフリーの広い会場で、親子体操や歌遊び、人形劇、大道芸などみんなで楽しめる企画を行い、安心して遊んでいただきます。子育てをする時に必要な、行政サービスや子育てに関する活動を行っているグループも紹介します。	<input type="checkbox"/> 年2回開催  <input type="checkbox"/> 若年層が多い天白区で、安心して子育てが行えるよう、区内の子育てサークルやグループの活動を充実し、身近な場所での子育て支援ができるようにします。また、三世代が交流できるコーナーを設けるなど充実を図ります。	<input type="checkbox"/> 夏・冬の年2回開催しました。  <input type="checkbox"/> 【in Summer 2008】 実施日時 7月29日（火）10:00～13:00 参加組数 413組  <input type="checkbox"/> 【in Winter 2009】 実施日時 2月4日（水）10:00～13:00 参加組数 386組	<input type="checkbox"/> 高齢者との関わりを持つことができる工夫をします。
6 「ようこそ天白、あんしん子育て」総合支援窓口案内（保健所）			
<input type="checkbox"/> 妊娠して初めて保健所を訪れるご本人や家族の方に、出産や子育てに関する各種の保健福祉制度や、NPO活動やボランティアの情報、地域の催しなどを、「天白の子育て情報」として紹介し、安心して子育てできるようサポートします。	<input type="checkbox"/> 「子育てに関するなんでも情報」を提供できるよう、区内の関係事業者はもとより、保健所と福祉部が一体となり、さらにはNPOやボランティアサークルとも一層の連携を進め、各種相談や支援を行います。	<input type="checkbox"/> 窓口で配布しています。	<input type="checkbox"/> 子育て情報MAPなど、関係団体や機関との連携拡大が課題です。引き続き内容の充実に努めます。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
<b>7 親と子の食事教室（保健所保健予防課）</b>			
<input type="checkbox"/> これまで乳児のみを対象としていた「赤ちゃんの食事教室」で、親の食事についても併せて指導し、家族トータルで食事指導・栄養指導を行います。	<input type="checkbox"/> 年6回 <input type="checkbox"/> 1回につき15組の親子を募集します。	<input type="checkbox"/> 募集人員を超える申し込みがあり、実施後のアンケート結果も好評でした。なお当選されなかった方には、資料を送付しています。	<input type="checkbox"/> 7～8か月の乳児が対象のため、機嫌が悪くなったり、寝てしまったりしています。 <input type="checkbox"/> 試食がしやすいように、内容の検討をその都度実施し、参加者の満足度を高めま           す。
<b>8 歯の一日健康センター（保健所保健予防課）</b>			
<input type="checkbox"/> 天白区歯科医師会との共同事業として、就学前の乳幼児とその保護者に検診・フッ化物塗布・歯科相談・歯みがき指導を行うほか、新たに栄養指導コーナーを設け、口腔衛生と食事指導を併せた健康教育を行います。多くの親子に参加していただくため、歯の衛生週間の日曜日に開催します。	<input type="checkbox"/> 1,200人以上の参加を見込みます。	<input type="checkbox"/> 6月8日（日）に実施しました。（参加者843名）	<input type="checkbox"/> 予約制は続けます。駐車場が混雑すると、安全確保が困難となるため、参加者の増加を図るべきかどうか検討します。 <input type="checkbox"/> 参加者の安全対策に配慮が必要です。予約段階で来場時間を分散することなどを検討します。
<b>9 思春期保健事業（保健所保健予防課）</b>			
<input type="checkbox"/> 区内の小・中・高校などと共同して「思春期セミナー」や「禁煙教室」を実施し、妊娠・出産の大切さや喫煙と健康の関係などを若年期のうちから理解した次世代を育てていきます。	<input type="checkbox"/> 区内にある多くの学校に呼びかけ、参加校を増やしていきます。	<input type="checkbox"/> 思春期セミナーを6回実施しました。	<input type="checkbox"/> 継続実施します。

## (2) 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
10 てんぱく特養・老健ネット（福祉課）			
<input type="checkbox"/> 区内の高齢者施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設及び有料老人ホーム）の職員が、定期的な会議を通じて情報を共有します。また、区民向けに施設の情報展を開催し、各施設の概要や費用などを掲載した案内を作成して配布します。	<input type="checkbox"/> 市内初の試みとして始められた区内の高齢福祉施設の連携について、今後も新設の施設や新たにグループホームなどにも参加を呼びかけ、入所に関する情報の発信を通じて、天白区内の高齢者福祉の増進に一層寄与することを目指します。	<input type="checkbox"/> 定例会議を順次開催し、施設情報展も開催しました。 <input type="checkbox"/> パンフレットを適宜配布しています。	<input type="checkbox"/> グループホームの参加に向けた調整を行います。
11 高齢福祉のネットワークづくり（福祉課・保健所保健予防課）			
<input type="checkbox"/> 高齢者に対する虐待へ迅速に対応する虐待防止対策として、関係機関の職員が集まり支援会議を開催し、対応策を検討します。 <input type="checkbox"/> 地域団体で行われているひとり暮らし高齢者の見守り活動や民間事業者によって行われている高齢者の見守り活動と協力して、関係機関が共同で見守るネットワークを構築していきます。	<input type="checkbox"/> 世帯に関する実施機関の機動力、専門性、実効性を高めていきます。 <input type="checkbox"/> 関係機関が情報を共有して、孤立死などが発生しない仕組みを整えていきます。 <input type="checkbox"/> 1学区でネットワークづくりを開始します。	<input type="checkbox"/> 運営協議会を2月23日に開催しました。 <input type="checkbox"/> 1学区で地域支援ネットワークが3月に活動開始しました	<input type="checkbox"/> 民間事業者による活動の、地域支援ネットワークへの参加に向けた調整を行います。 <input type="checkbox"/> 地域支援ネットワーク設置学区の拡充が必要です。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
12 障害福祉のネットワークづくり（福祉課・保健所保健予防課・社会福祉協議会）			
<input type="checkbox"/> 天白区障害者地域自立支援協議会を開催し、障害者の地域での自立した日常生活・社会生活を支援するため、区内の障害者福祉関係者が集まり、障害福祉のシステム作りに関し協議を行います。	<input type="checkbox"/> 地域の障害者への相談支援事業を適切に実施するため、地域の関係機関のネットワークの強化と、関係機関相互の情報共有・情報交換を促進します。	<input type="checkbox"/> 定例会議を開催し、ネットワークを形成しています。	<input type="checkbox"/> ネットワークのさらなる強化が必要です。
13 介護保険のネットワークづくり（福祉課・保健所保健予防課・社会福祉協議会）			
<input type="checkbox"/> 地域包括ケア推進会議を開催し、福祉、医療、保健、行政により、ネットワークを構築し、高齢者の支援を進めるための協議を行います。 <input type="checkbox"/> 居宅介護支援事業者連絡会や介護ネットを開催し、居宅介護支援事業者及び地域包括支援センターと連携して、情報提供や学習会を行います。	<input type="checkbox"/> 高齢者が、より慣れ親しんだ地域で心豊かに過ごしていけるよう連携していきます。 <input type="checkbox"/> 介護保険にかかる事業を展開する事業者の資質の向上を図り、区民に質の高い介護サービスを提供できるよう一層の充実を図ります。	<input type="checkbox"/> 定例会議を開催し、ネットワークを形成しています。	<input type="checkbox"/> ネットワークのさらなる強化が必要です。
14 社会福祉施設に対する総合生活衛生指導（保健所生活環境課）			
<input type="checkbox"/> 特別養護老人ホームなどの施設管理者に対して、生活衛生全般について合同で講習会や立入指導を実施します。	<input type="checkbox"/> 全施設におけるレジオネラ症発生「0」を目指します。 <input type="checkbox"/> 全施設の6%をエコ事業所にします。 <input type="checkbox"/> 全施設における食中毒の発生を「0」を目標とします。	<input type="checkbox"/> 講習会を2月20日に実施しました。（参加者：35名）	<input type="checkbox"/> 講習会を早い時期に行った方が良いか検討します。

### (3) 誰もがいきいき暮らせるまちづくり

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
15 在宅サービスセンター（社会福祉協議会）			
<input type="checkbox"/> 天白区における福祉活動と在宅保健福祉の拠点として、保健福祉サービスの提供を行うとともにボランティア養成などに取り組みます。	<input type="checkbox"/> 現在の区社会福祉協議会の事務室の同フロアを借り増し、早急に改修を行い、年度内に開設します。	<input type="checkbox"/> 改修工事が予定通り終了し、開所式を行いました。また、平成21年度からの円滑な運営に向け、広報を含め、取り組みました。	<input type="checkbox"/> 区民の在宅及び地域福祉の拠点として、ボランティア等がより使いやすい施設にすることができかどうか課題です。
16 シルバーパワーを活用した地域力再生事業及び地域福祉推進協議会活性化支援試行事業（社会福祉協議会）			
<input type="checkbox"/> 今後増加する団塊の世代を中心としたシルバー世代を対象に、ボランティア活動を通じて、地域での福祉ニーズを地域で解決する助け合いの仕組みづくりを構築するとともに、学区内の地域福祉推進の中心となる「地域福祉推進協議会」への支援を行います。	<input type="checkbox"/> 区内で、モデル2学区を選定し、支えあい事業の展開をします。新たにポイント制度を創設し、ボランティア活動の時間数に応じて、ポイントと付与し、地域の地域福祉推進協議会や、ボランティアグループに寄付できるようにします。地域福祉推進協議会活動に協力し、地域の福祉ニーズ調査を実施し、新たな事業展開を行います。	<input type="checkbox"/> 10月からボランティアポイント制度を開始しました。 <input type="checkbox"/> 表山学区 ボランティアポイント対象事業：14事業 ボランティアカード発行数：73名 個別支援事業「お助けシステム」の実施  <input type="checkbox"/> 高坂学区 ボランティアポイント対象事業：16事業 ボランティアカード発行数：97名	<input type="checkbox"/> シルバーパワー事業を活用し地域福祉活動の活性化を図ります。  <input type="checkbox"/> 地域福祉推進協議会の活性化を図ります。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
17 天白お出かけふれあい講座 (民生子ども課・福祉課・保険年金課・保健所・社会福祉協議会)			
<input type="checkbox"/> 保健・福祉の話ならお任せください。地域のサークルや集まりなどに、講師として保健や福祉の専門家を派遣します。	<input type="checkbox"/> 区民の皆様に、元気と安心をお届けします。	<input type="checkbox"/> 学区にでかけ、講義や講演会を実施し、市民の理解度を上げることができました。  開催回数 45回 参加者 1,632人	<input type="checkbox"/> テーマの範囲をインフルエンザや食品関係、犬、ねこなどにも拡げ、より親しみやすいものとするようにします。  <input type="checkbox"/> 系統だったテーマを検討し、メニュー方式を実施して、参加者の拡大と区民への定着を図ります。
18 天白こらぼれいと元気サロン (民生子ども課・福祉課・保健所・社会福祉協議会)			
<input type="checkbox"/> 赤ちゃんから高齢者まで、身近な場所でみんなが楽しく集まれる、元気いっぱいのサロンを地域のみなさまと一緒に開催します。	<input type="checkbox"/> 地域の皆様を保健・福祉の関係機関が連携してサポートし、1か所開催します。	<input type="checkbox"/> 植田学区にて、1月9日に開催しました。	<input type="checkbox"/> サロンの定着を図ります。  <input type="checkbox"/> 参加者全員がよろこんで引き続き参加できるようにします。
19 てんぱく健康福祉サミット(民生子ども課・福祉課・保健所)			
<input type="checkbox"/> 天白区内の保健と福祉の関係機関のトップが集まり、区民の健康と福祉について、話し合います。	<input type="checkbox"/> 第1回目を開催します。よりよい保健・福祉のサービスが提供できるよう関係機関の連携を深めます。	<input type="checkbox"/> 参加者にテーマや講座のねらいをよく理解していただけるようにしました。	<input type="checkbox"/> 事業を具体化できるように、早い段階で調整を行います。
20 区民健康づくりセミナー(保健所保健予防課)			
<input type="checkbox"/> 区民が自らの健康意識を高め、日常生活の中で、がんや糖尿病等の予防対策や健康寿命を伸ばすための「健康づくり講演会」を、地元大学や病院、天白区医師会と協働で実施します。	<input type="checkbox"/> 初年度は地元病院と協働で実施します。	<input type="checkbox"/> 10月24日に「健康と文化のつどい～天白区民健康づくりセミナー～」を天白文化小劇場で開催しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き地元病院と協働で実施します。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
21 出前健康教室（保健所保健予防課）			
<input type="checkbox"/> 保健所職員が地域の団体やグループなどの要望により、希望の場所に出向き、健康づくりに役立つ話や運動などを紹介します。（15～30分程度の健康教育）  <input type="checkbox"/> 市民の健康づくりのために新たに作られた「なごや健康体操」も広く紹介していきます。	<input type="checkbox"/> 初年度は年間10回程度、開催します。	<input type="checkbox"/> 合計7回実施しました。テーマは6回は運動・栄養、1回は感染症予防でした。	<input type="checkbox"/> 参加者が高齢者に片寄りがちなので、働きざかり世代等に対象を広げていきます。
22 公共交通機関におけるバリアフリー化の推進（交通局）			
<input type="checkbox"/> 地下鉄駅においてエレベーターなどにより、ホームから地上まで、車いすでスムーズに移動できる経路を、少なくとも1経路確保するとともに、多機能トイレを整備します。	<input type="checkbox"/> 塩釜口駅にエレベーター及び多機能トイレを設置します。（平成21年度完成予定）	<input type="checkbox"/> 塩釜口駅の整備を実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き整備を実施します。（平成21年度完成予定）
23 地下鉄案内表示の改善（交通局）			
<input type="checkbox"/> 地下鉄案内サインの整備及びサインマニュアルにあわせた改修などによる案内サインを充実します。	<input type="checkbox"/> 植田駅の改修を行います。	<input type="checkbox"/> 植田駅の整備を完了しました。	<input type="checkbox"/> 塩釜口駅に整備を予定しています。

## 施策3 自然を活かし、環境にやさしいまちづくり

### (1) 市民参画による森・川に親しむ・整備する取り組み

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
1 「もりのフィールドサーキット」(まちづくり推進室)			
<p>□ 小学生以上の一般の方を募集し、天白・もりのフォーラムの各団体と協働して、参加者と一緒に自然観察会、探鳥会やウォーキング、竹林整備などを行う、「もりのフィールドサーキット」を開催します。</p> <p>*「天白・もりのフォーラム」…区内の自然をフィールドとして活動している市民グループと行政機関の連携組織</p>	<p>□ 観察会などを年7回ほど開催し、市民が身近な自然に目を向け、自ら育てていく意識を高めます。</p>	<p>□ 市民が身近な自然に目を向け、自ら育てていく意識を高めていく観察会などを年7回開催し、41名が公募により参加しました。アンケート回答者のうち88%が今年初めて参加したと答え、裾野が広がっていると考えられます。また、満足度については50%から大変よかった、50%からよかったとの回答を得ました。</p>	<p>□ 観察会などを年7回ほど開催し、市民が身近な自然に目を向け、自ら育てていく意識を高めます。</p>
2 「天白・もりのフォーラム」と市民が交流するイベント等(まちづくり推進室)			
<p>□ 天白・もりのフォーラムと協働して、身近な自然に親しみ、市民と交流するイベントを開催します。</p>	<p>□ 区民等の、天白区の自然の関心、自然を大切にしようという気持ちを育てる手助けをします。</p>	<p>□ 区民等の、天白区の自然の関心、自然を大切にしようという気持ちを育てる手助けをするため次の事業を開催しました。</p> <p>①もりのフィールドサーキット(8月～1月・全7回)参加者数のべ250名</p> <p>②COP天白1日体験事業(11月29日)参加者58名</p> <p>③COP天白写真&amp;スケッチ展(12月2日～7日)入場者数315名、公募作品出品数70名</p>	<p>□ 平成22年度以降の「天白・もりのフォーラム」の運営について、財源も含めて検討します。</p>



取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
3 「荒池ふるさとクラブ」の活動支援(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 荒池なごやかファームの整備について、「荒池ふるさとクラブ」と協働して、市民の主体的な活動を支援します。  *「荒池ふるさとクラブ」・・・「荒池ふるさと村づくり」を目指し、名古屋市と協働して、荒池緑地の整備を行う市民団体	<input type="checkbox"/> 子どもを対象とした荒池緑地の整備などを内容とした、荒池こども森づくりの開催(年3回程度)を支援し、区民等の荒池緑地の自然に対する関心を高めるとともに、緑地の整備を進めます。	<input type="checkbox"/> 子どもを対象とした荒池緑地の整備などを内容とした、荒池こども森づくりの開催(年3回)を支援し、区民等の荒池緑地の自然に対する関心を高めました。参加人数は、3回ののべで106名でした。	<input type="checkbox"/> 平成22年度以降の事業について、財源も含め執行方法について検討します。
4 天白プールのヤゴ救出作戦(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 天白・川辺の楽校が行う、子どもを中心とした一般参加者を対象に、天白プールのプール開き前に行う、トンボの幼虫「ヤゴ」を救出する行事を支援します。	<input type="checkbox"/> 参加者が楽しみながらヤゴを救出することを通じ、区民等の身近な生物や自然を大切にする気持ちを育みます。	<input type="checkbox"/> 天白・川辺の楽校が6月15日に天白プールで開催した「ヤゴ救出作戦」を支援しました。親子280名が参加しました。	<input type="checkbox"/> 天白プール閉鎖に伴い、今後の事業について、開催場所の候補を含めて、天白・川辺の楽校とともに検討します。
5 天白川の生き物観察と川遊び(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 天白・川辺の楽校が、子どもを中心とした一般参加者を対象に行う、天白川で魚を捕まえて観察したり、ゴムボートなどで川を下ったりする行事を支援します。	<input type="checkbox"/> 参加者が楽しみながら魚の観察や川くだりすることを通じ、区民等の身近な生物や自然を大切にする気持ちを育む手助けをします。	<input type="checkbox"/> 天白・川辺の楽校が8月3日に天白小橋下流で開催した「天白川で思いっきり遊ぼう」を支援しました。親子230名が参加しました。	<input type="checkbox"/> 参加者が楽しみながら魚の観察や川くだりすることを通じ、身近な生物や自然を大切にする気持ちを育むための事業の開催支援をします。
6 天白川クリーン大作戦(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 天白・川辺の楽校が、学区、一般参加者とともに、天白川の川辺をきれいにしながら楽しく歩く行事を支援します。	<input type="checkbox"/> 参加者が楽しみながら川辺をきれいにするを通じ、区民等が天白川の自然の大切さを再認識するとともに、川辺の清掃を行います。	<input type="checkbox"/> 天白・川辺の楽校が11月16日に天白小橋下流で開催した「天白川 DE つながり隊～クリーン作戦と秋の味覚～」を支援しました。上流域の日進市からの参加者を含む100名が参加しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、市民主体の活動を促進するため支援に努めます。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
7 天白川の上流域の自治体、団体・住民等と協働した川に関する行事 (まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 天白・川辺の楽校及び天白区役所が、天白川の上流域である日進市の市民団体及び日進市役所と協働して、天白区民・日進市民の子どもを中心とした一般参加者を対象に行う、天白川の源流・下流の行事を行います。	<input type="checkbox"/> 天白区民・日進市民が天白川の自然の大切さを再認識し、行政区域を越えた、天白川の自然保護の関心が高まる活動を支援します。	<input type="checkbox"/> 9月に雨天(警報あり)のため、やむなく当日朝に中止決定した上流探検を3月に実施するとともに、今後交流を促進していくことを天白区と日進市の間で、確認しました。	<input type="checkbox"/> 天白区民・日進市民が天白川の自然の大切さを再認識し、行政区域を越えた、天白川の自然保護の関心が高まる活動を支援します。
8 天白区の豊かな自然を活かした講座(生涯学習センター)			
<input type="checkbox"/> 区内の自然をフィールドとして活動している市民グループなどと協働して、区内の豊かな自然に関する講座を開設します。	<input type="checkbox"/> 参加者の身近な自然に関する関心を高めます。	<input type="checkbox"/> なごや環境大学共育講座として、5月24日から7月5日まで、相生山緑地で、市民グループ代表者の方を講師に招いて、自然に関して体感しながら考えることができる内容の講座を開講しました。参加者の中には、講座終了後にグループの活動に参加された方もいました。	<input type="checkbox"/> 講座の中にCOP10のような本市の課題をいかに盛り込んでいけるか検討します。  <input type="checkbox"/> 区内の豊かな自然を「もりのフォーラム」関係団体と連携しながら、より多くのフィールドを活かした講座を実施できるように検討します。

## (2) 農とのふれあい

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
9 市民参画による、農業とふれあう事業の推進(まちづくり推進室・民生子ども課)			
<input type="checkbox"/> 天白区とふれあい協定を締結している長野県中川村での子ども会の農業体験等、天白区民がふれあう事業を支援します。	<input type="checkbox"/> 年1回の中川村での子ども会の農村体験等、天白区民が農業とふれあう事業を支援し、農に触れる楽しさを体験していただきます。	<input type="checkbox"/> 中川村での子ども会の農村体験(8月18日～19日)はじめ、天白区民が農業とふれあう事業を支援し、農に触れる楽しさを体験してもらいました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、年1回の中川村での子ども会の農村体験等、天白区民が農業とふれあう事業を支援し、農に触れる楽しさを体験していただきます。
10 区民利用農園の推進(総務課(農政))			
<input type="checkbox"/> 公的団体と協力して、農家開設型農園の拡大、区民の農に触れ合う機会の増大に努めます。	<input type="checkbox"/> 農に関わりを持ちたいと思っている区民の、農にふれあう機会が増えるようにします。	<input type="checkbox"/> 広報ちらしを12月末に発行し、農協新聞1月号に折込みました。	<input type="checkbox"/> 区民農園を開設するにあたっては、開設していただく農地所有者の方の負担が大きいいため、何らかの支援が必要です。
11 農産物品評会・農業祭の実施(総務課(農政))			
<input type="checkbox"/> 農産物の品評会や即売等の農業祭を実施し、農業に対する啓発や農家の栽培意欲を高めます。	<input type="checkbox"/> 区民の、区内の農産物に対する認識と農業に対する理解を深めます。また、農家の農産物の栽培意欲を高めます。	<input type="checkbox"/> 12月13日に実施し、約3,000人参加者がありました。 <input type="checkbox"/> 農産物品評会で表彰を行いました。(特選17点、入選30点)	<input type="checkbox"/> 引き続き実施し、関係機関と連携して、都市農業への区民の意識向上に努めます。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
12 農業センターガイドボランティアによる来園者への案内（農業センター）			
<input type="checkbox"/> 農業センターに、園内の見所を案内するガイドボランティアを新たに設置し、来園者へ案内を行います。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園内の見所:しだれ梅、ベゴニア、名古屋コーチン、牛放牧場、愛知の伝統野菜（八事五寸ニンジン）、キッチンガーデン等</li> <li>・ ガイドボランティアの募集、選考、研修を行い、来園者への案内を始めます。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> ガイドボランティアを新たに設置し、来園者へ案内を行います。	<input type="checkbox"/> 「養成講座」を11月に行い、23名の会員登録につなげ、3月1日（日）から活動を開始しました。（活動日:3月～11月の土・日・祝日）	<input type="checkbox"/> ガイドボランティアの育成・充実を図り、来園者サービスの向上に努めます。
13 農業センターにおける農業体験の充実（農業センター）			
<input type="checkbox"/> 農業センターの農業体験を通して、農業に親しみを持っていただきます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子乳搾り教室</li> <li>・夏休み酪農体験（アイスクリーム作り、乳搾り体験）</li> <li>・バター、アイスクリーム手作り教室</li> <li>・羊の毛刈り</li> <li>・小動物ふれあい広場</li> <li>・名古屋コーチンのヒヨコとのふれあいタイム</li> <li>・タケノコ狩り</li> <li>・野菜の栽培実習</li> <li>・親子栽培体験教室（野菜）</li> <li>・豆腐作り教室</li> <li>・野菜の収穫体験（随時）</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 来園者要望に応え、見る農業公園から体験できる農業公園への充実を図ります。	<input type="checkbox"/> 野菜の栽培体験や収穫体験、乳搾り教室やヒヨコのふれあいタイムなどを開催し、「農」とふれあえる場としての充実に努めました。	<input type="checkbox"/> 野菜等の栽培展示や家畜の飼育展示における説明板の充実を図るとともに、イベントや体験教室・講習会などを開催し、農業知識の普及啓発に努めます。

### ( 3 ) 環境にやさしい取組

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
14 生物多様性に向けた環境教育等（保健所生活環境課・まちづくり推進室）			
<p>□ 水辺の生き物観察教室、天白川クリーン大作戦を天白・川辺の楽校と協働実施し、生物多様性に資する環境教育を実施します。</p> <p>□ ツル性植物による緑のカーテンづくりを区役所から始めてコミュニティセンターに広げていきます。</p>	<p>□ 天白・川辺の楽校との協働の事業を通じ、市民の生物多様性への取組みが高まることに努めます。</p> <p>□ 天白区役所と1学区のコミュニティセンターで緑のカーテンづくりを実施します。</p>	<p>□ 9月に雨天(警報あり)のため、やむなく当日朝に中止決定した上流探検を3月に実施するとともに、今後交流を促進していくことを天白区と日進市の間で、確認しました。</p> <p>□ 天白区役所と平針南及び植田コミュニティセンターにおいて緑のカーテンづくりを実施しました。</p>	<p>□ 天白・川辺の楽校との協働の事業を通じ、市民の生物多様性への取組みが高まることに努めます。</p> <p>□ 緑のカーテンづくりを多方面に広げます。</p>
15 水辺環境の保護等（まちづくり推進室・保健所生活環境課・生涯学習センター・土木事務所）			
<p>□ 市民団体、学区、学校、愛知県等行政機関で組織する「天白区水辺協議会」において、天白区における、多様な生き物がすみ良好な水辺環境の保護等ために、一堂に会して調整し、子どもの水辺での環境学習や体験活動を支援します。</p>	<p>□ 天白川に、子どもが川で遊ぶ場合の注意及びマナーなどを掲載した看板を設置します。</p>	<p>□ 天白川に、子どもが川で遊ぶ場合の注意及びマナーなどを掲載した看板を設置するため、3月に関係機関、関係者が一堂に集まり協議しました。</p>	<p>□ 引き続き、愛知県との調整に努めます。</p>

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
16 環境デーなごや2008(まちづくり推進室・保健所生活環境課・環境事業所)			
<input type="checkbox"/> 6月7日を中心に、地域団体や地元大学などと協働して、ごみ減量や地球環境問題に関心を持っていただくキャンペーンや啓発行事を行います。  <input type="checkbox"/> 多数の区民が来場される区民まつりをとらえて、ごみ減量や地球環境問題に関心を持っていただく啓発を行います。	<input type="checkbox"/> 区民のごみ減量や地球環境問題の関心を高めます。	<input type="checkbox"/> 環境デーなごやを開催しました。 ・クリーンウォーキング ・環境講演会 ・環境バザー  <input type="checkbox"/> 区民まつりで啓発を実施しました。	<input type="checkbox"/> 環境デーや区民まつりを通じて、区民のごみ減量や地球環境問題への関心を高めます。
17 天白区犬のマナ良くし隊(フン放置防止など犬の飼い方のマナー向上啓発事業)(保健所生活環境課)			
<input type="checkbox"/> モデル学区を選び、犬の散歩が多い薄暮時間帯に、揃いのベストを着用して、啓発グッズを配布しながら啓発パトロールを行います。	<input type="checkbox"/> 今年度2学区でパトロール事業を実施します。(19年度までに5学区実施済)	<input type="checkbox"/> パトロール事業を2回実施しました。  7/24(50名)植田南学区 8/8(24名)相生学区	<input type="checkbox"/> 着実に事業を進めます。
18 ごみ減量(環境事業所)			
<input type="checkbox"/> 生ごみの減量、古紙・容器包装資源化の一層の向上を図るため、町内回覧・地域での説明会、現場での指導等で区民の皆さんに働きかけます。	<input type="checkbox"/> ごみ減量の意識向上及び一人一日当たりのごみ収集量を前年度より減らします。	<input type="checkbox"/> 1人1日あたりごみ量506gと前年比16g減少しました。  <input type="checkbox"/> 共同住宅入居時にごみと資源の分別方法等の説明会を3回実施しました。	<input type="checkbox"/> ごみ・資源の発生抑制意識の向上が必要です。  <input type="checkbox"/> 一人一日あたりのごみ収集量の減少させることが必要です。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
19 不法投棄の防止（環境事業所）			
<input type="checkbox"/> 不法投棄防止パトロール(昼間、夜間)を実施します。 <input type="checkbox"/> 不法投棄者が判明した場合は、撤去指示等を行い、悪質な場合は警察への通報を行います。 <input type="checkbox"/> 関係機関と連携して、不法投棄要注意箇所の改善策を検討します。	<input type="checkbox"/> 不法投棄要注意箇所の改善により不法投棄の収集量を前年度より減らします。	<input type="checkbox"/> パトロールを昼間88回、夜間23回実施しました。 <input type="checkbox"/> 悪質なものとして警察に4件通報しました。 <input type="checkbox"/> 不法投棄収集量は1.1トンと前年比0.3トン減少しました。	<input type="checkbox"/> 不法投棄監視箇所の改善と減少が必要です。
20 スーパー等でのレジ袋有料化（まちづくり推進室・環境事業所）			
<input type="checkbox"/> ごみの発生抑制の取り組みの一つとして、「レジ袋はもらわない、配らない」、「マイバッグ持参」という身近な行動から、ごみも資源も元から減らす運動につなげていくため関係機関、事業者、地域団体等とキャンペーン活動等を実施します。	<input type="checkbox"/> 「ごみも資源も元から減らす」意識を向上させます。 <input type="checkbox"/> 参加店でのレジ袋お断り率を高くすることを目指します。	<input type="checkbox"/> 有料化1ヶ月前の9月に、3スーパーにおいて地域の保健委員等と店頭キャンペーンを実施しました。 <input type="checkbox"/> レジ袋有料化店でのレジ袋辞退率は88%に達しました。	<input type="checkbox"/> レジ袋有料化の定着化が必要です。 <input type="checkbox"/> 参加店でのレジ袋辞退率の向上が必要です。

## 施策4 にぎわい、交流と絆を創出するまちづくり

### (1) にぎわいの創出

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
1 区民まつり(まちづくり推進室)			
<p>□ 区民・諸団体の協働・交流の場として、更に幅広い区民・諸団体の参加を促し、区民が運営の中心となった、区民手づくりのイベントとして定着させます。</p> <p>□ 多くの区民が参加する機会をとらえて、区民と協働して、安心安全なまちづくりや地球環境問題などの啓発を行います。</p>	<p>□ 年1回、区民まつりを開催し、そのまつりが規模・内容ともに市内で有数のものとなり、多くの区民が交流する場となるまつりにします。</p>	<p>□ 10月26日に開催した区民まつりは雨天にも関わらず、6万4千人が集い、区民同士が交流の輪を広げました。</p>	<p>□ 事業予算の確保やまつりのあり方について検討します。</p>
2 商店街等の地域イベントの活動支援(まちづくり推進室)			
<p>□ 商店街と連携して、「天白姫行列」、「にっぽんど真ん中祭り(バリバリ平針パレード)」等地域イベントの「広報なごや」によるPR及び開催の支援を行います。</p>	<p>□ 商店街と連携した地域イベントへの、より多くの参加者を目指します。</p>	<p>□ 姫行列、バリバリ平針パレードを実施しました。</p>	<p>□ 商店街との連携の強化を一層進め、「姫行列」「バリバリ平針パレード」を始めとした商店街の各種事業の支援に取り組みます。また、名古屋開府400年祭とも連携した取り組みを進めます。</p>



## ( 2 ) 交流と絆のあるまちづくり

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
3 コミュニティセンターの整備支援(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 現在のコミュニティセンターの整備状況は、16学区中14学区に整備(準コミュニティセンター含む)され、1学区が未整備・1学区が建設中です。未整備学区・建設中学区及び21年度に分割が予定される新学区におけるコミュニティセンターの整備について、地域、関係機関等と連携して建設促進活動を支援します。	<input type="checkbox"/> 全学区のコミュニティセンター整備促進を目指します。	<input type="checkbox"/> 表山コミュニティセンターの要望実現に向けての支援を行いました。	<input type="checkbox"/> 表山コミュニティセンターの要望実現に向けての支援と植田東コミュニティセンターの建設促進活動の支援が必要です。
4 町内会・自治会加入促進支援(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 市外転入者に対する町内会加入案内チラシの配布、広報なごやや区ホームページでの啓発を通じてPRを行い、加入促進を図ります。	<input type="checkbox"/> 地域と協働して加入促進を図ります。	<input type="checkbox"/> 加入チラシの配布を区内不動産業者に順次依頼しました。  <input type="checkbox"/> 団塊の世代に向けて第二の成人式(団塊の世代の再スタートを祝う)を開催しました。(3/20)	<input type="checkbox"/> 町内会への加入促進を一層推進します。
5 地域活動及び新設学区設立支援(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 地域における「安心・安全で快適なまちづくり運動」、地域・まちづくり協議会・関係機関と協働して活動を支援します。また、新設予定学区の設立についても、準備等支援します。	<input type="checkbox"/> 地域と協働して、「安心・安全で快適なまちづくり」を目指します。	<input type="checkbox"/> 地域活動を参加・支援しました。  <input type="checkbox"/> 新設学区の設立支援を行いました。	<input type="checkbox"/> 各学区における「安心・安全で快適なまちづくり協議会」や「学区区政協力委員会」による各種の地域活動への参加・支援を通じて地域との協働を促進し、「安心・安全で快適なまちづくり」を目指します。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
6 史跡散策会(まちづくり推進室)			
<p>□「天白ガイドボランティア歴遊会」が、一般公募参加者とともに区内の散策路を歩き、史跡などを案内する「史跡散策会」の開催を支援します。</p> <p>*天白ガイドボランティア歴遊会…区内の 歴史・自然などの説明をしながらガイドしたり、その他区内の歴史、自然、人など、広く地域の魅力を発掘して多くの区民に伝えたりする市民団体</p>	<p>□年2回ほど史跡散策会を開催し、天白区内の歴史やみどころなどを、区民等へ広く情報発信します。</p>	<p>□区民等が区の歴史等に関心を持ち、区に、より愛着が持てるようになることを目指し、歩こう会を年2回開催しました。公募により64名が参加されました。</p> <p>□アンケート回答者のうち72.2%が今年初めて参加したと答え、裾野が広がっていると考えられます。また、満足度については48.1%から大変よかった、46.3%からよかったとの回答を得ました。</p>	<p>□平成22年度以降の歴遊会の運営について、財源も含めて検討します。</p>
7 区内の歴史に関する講演会等(まちづくり推進室)			
<p>□ガイドボランティア歴遊会が行う、区の歴史等に関する講演会などの開催や情報誌の発行を支援します。</p>	<p>□区民等が区の歴史等に関心を持ち、区に、より愛着が持てるようになることを目指します。</p>	<p>□区民等が区の歴史等に関心を持ち、区に、より愛着が持てるようになることを目指し、歩こう会・講演会を開催しました。公募により135名が参加されました。</p> <p>□アンケート回答者のうち72.2%が今年初めて参加したと答え、裾野が広がっていると考えられます。また、満足度については44.8%から大変よかった、46.7%からよかったとの回答を得ました。併せて、会報紙の発行など、印刷物による広報により、認知度の向上に努めました。</p>	<p>□平成22年度以降の歴遊会の運営について、財源も含めて検討します。</p>

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
8 他区のガイドボランティア団体との連携(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 今後の天白区内でのガイドに活かすためにガイドボランティア歴遊会が行う、他区のガイドボランティア団体とのガイド方法の情報交換等の支援をします。	<input type="checkbox"/> ガイドボランティア歴遊会が、区民等へ、よりよいガイドを行えるよう支援します。	<input type="checkbox"/> ガイドボランティア歴遊会が、区民等に、よりよいガイドが行えるよう、他区のボランティア団体との交渉を支援し、研修会を開催しました。	<input type="checkbox"/> 今後も歴遊会のニーズにあった研修会の開催が必要です。
9 区内の伝統芸能等を担う人づくり(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 区内の伝統芸能や特色ある文化・産業(八事の蝶々(天白区の伝統玩具)、平針木遣り音頭等)を担う人づくりを支援します。	<input type="checkbox"/> 区内の伝統芸能や特色ある文化・産業が、より盛んになるようにします。	<input type="checkbox"/> 区民まつり、区民のつどい、区役所庁舎内及び区HPIにおいて、八事の蝶々や平針木遣及びそれぞれの保存会についてPRしました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、文化ガイドボランティア「歴遊会」と連携しながら、PRに努めます。
10 各種スポーツ・文化団体の活動支援(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 各種スポーツ団体の大会や文化団体の展覧会・発表会などの開催にあたり、各種団体との交流を通して円滑な運営を支援します。	<input type="checkbox"/> 区民相互の交流が広がり、生きがいを持って、心身ともに健康で文化的な市民生活を送ることができるよう努めます。	<input type="checkbox"/> 天白区体育協会はじめ14団体に対し、のべ27回の大会、展覧会等の開催支援を行いました。	<input type="checkbox"/> 各種スポーツ、文化団体の一層の自立に向けて、活動を支援します。
11 市民団体と連携した人権尊重・男女平等推進事業の推進(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 「eコールてんぱく」や大学等と協力して、講演会等の開催を支援し、「人権尊重のまちづくり事業」や「区における男女平等推進事業」を推進します。  * eコールてんぱく…行政機関と協働して男女共同参画社会の実現を推進することを目的とした市民団体	<input type="checkbox"/> 区民等の人権や男女平等を尊重する意識が高まる支援をします。	<input type="checkbox"/> 名城大学、eコールてんぱく、区役所の三者協働で、区内で活動する市民グループ会員を対象とした意識調査を実施しました。また、2月15日に講演会「つながりの中に生きる」を開催し、44名が参加しました。	<input type="checkbox"/> eコールてんぱくの事務局機能の強化とともに、協働で事業を進める新たな担い手についても検討します。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
12 他の自治体との農体験などを通じた交流(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 天白区とふれあい協定を締結している長野県中川村村民と天白区民との相互交流、子ども会等が中川村で行う農体験などのふれあい事業を支援します。	<input type="checkbox"/> 中川村との交流を促進します。	<input type="checkbox"/> 中川村での子ども会の農村体験(8月18日～19日)、りんごの木オーナー募集(6月～9月)、そば打ち体験(3月)等を通して中川村との交流を促進しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、中川村との交流促進に努めます。
13 他市及び他市の市民団体との天白川を通じた交流(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 治水面や環境面で天白区民とかかわり合いが深い、天白川上流の日進市及び同市の市民・市民団体と天白・川辺の楽校や天白区民との交流事業を支援します。	<input type="checkbox"/> 天白川流域自治体である日進市民との交流を促進します。	<input type="checkbox"/> 天白・川辺の楽校が、にしん市民環境ネットと連携しながら11月と3月に実施した「天白川 DE つながり隊」事業について、天白川流域自治体である日進市とともに、交流促進のための支援をしました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、天白川流域自治体である日進市民との交流促進のための支援に努めます。
14 区内四大学との連携(まちづくり推進室・総務課・生涯学習センター)			
<input type="checkbox"/> 区内の四大学と、区主催・共催の行事(区民まつり)、講演会、防犯、防災、環境、生涯学習センターの講座等、多方面で連携を進めます。	<input type="checkbox"/> 区内四大学と、多方面で、連携が促進されるようにします。	<input type="checkbox"/> 区内四大学と、多方面で、連携が促進されるようにします。 <input type="checkbox"/> 学生防犯ボランティアとの連携、大学主催の地域活動への支援、区民まつり等区主催・共催事業への参加呼びかけを行いました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、区内四大学と、多方面で、連携が促進されるよう努めます。
15 区内の高校との連携(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 区内の高校と、区民まつり等、区が関連している事業において連携します。	<input type="checkbox"/> 区内の高校との連携を促進します。	<input type="checkbox"/> 区内の高校と、区民まつり等、区が関連している事業において連携します。	<input type="checkbox"/> 区内の高校との連携を継続します。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
16 各種団体の情報交換の促進(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 区のホームページ等を媒体とした、学区等各種団体の活動内容等の情報交換の促進を検討します。	<input type="checkbox"/> 学区等各種団体の活動内容の情報交換が促進されるようになります。	<input type="checkbox"/> 学区等各種団体の活動内容の情報交換が促進されるように、ブログ研修を開催しました。	<input type="checkbox"/> 研修受講生によるブログ作成が継続するように支援します。

### ( 3 ) 地域に密着した生涯学習の推進

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
17 地域と一体となった主催講座の充実(生涯学習センター)			
<p>□ 主催講座については引き続き地域との結びつきを重視するとともに、新たに「なごや学マイスター講座」を実施し、学習成果を地域で活かすことを目指します。</p>	<p>□ なごや学マイスター講座を年間1講座実施します。</p> <p>□ 地元大学との共催講座を増やし、年間3講座の実施を目指します。</p> <p>□ 講師については地元の人材からできる限り起用します。</p>	<p>□ なごや学マイスター講座については、定員の応募者があり、講座を開催しました。講座終了後は、4人の方が歴遊会に入られました。</p> <p>□ 地元大学との共催講座については、昨年度の2講座から、今年度は3講座に増えました。</p> <p>□ 主催講座の講師については、できる限り地元の人材から起用しており、前期講座、後期講座を通じて、過半数の方が天白区とかかわりのある方です。</p>	<p>□ マイスター講座の応募者の確保と実際のマイスター活動をどれだけの人が行うのか検討が必要です。</p> <p>□ 大学との共催講座については、講座全体の中で検討していきます。</p> <p>□ 主催講座の講師については、講座内容や、講師候補者の方の予定などにより、必ずしも地元関係者の方に依頼できるとは限りません。</p>
18 団塊世代の退職者の地域への能力活用(生涯学習センター・まちづくり推進室)			
<p>□ 今後大幅な増加が見込まれる団塊世代の退職者等に対して、地域への能力還元を目指した取り組みを進めます。</p>	<p>□ 自己の能力を地元で活かしたい退職者等の募集を準備するなど、人材登録制度の整備を進めるとともに、能力を活用した活動の場を提供するための準備を行います。</p>	<p>□ 来年度から募集を開始する人材登録制度について準備を進め、年度内に募集のPRを行いました。</p> <p>□ 団塊の世代に向けて第二の成人式(団塊の世代の再スタートを祝う)を開催しました。(3/20)</p>	<p>□ 新たな制度であるため、運営しながら制度を固めていくこととなります。</p>

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
19 センターにおける自主グループ等に対する支援(生涯学習センター)			
<p>□ 自主講座の開設など、センターで活動する自主グループに対して、運営全般にかかる支援を行うとともに、活動の発表の場であるセンターまつりの活性化に努めます。</p>	<p>□ グループ自主講座を年間10グループ程度が開設できるよう支援します。</p> <p>□ センターまつりの内容等を充実させ、まつりの来場者が増えるように努めます。</p>	<p>□ 自主グループに対し、自主講座開設に関して、運営面での支援を行った結果、前期と後期合わせて、12講座の開設ができました。</p> <p>□ センターまつりについては、実行委員会で内容の改善が図られた結果、昨年の来場者953名から増加し、今年度は、1,643名となりました。</p>	<p>□ 自主グループ全体としては、グループ数の減少のほか、メンバーの高齢化などの傾向があります。</p> <p>□ センターまつりについては、参加グループが減少傾向にあります。</p>

## 施策5 親しまれる区役所づくり

### (1) 窓口サービスの拡大・充実

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
1 窓口取り扱い時間の拡大 (市民課・保険年金課・税務課・納税課・民生子ども課・福祉課)			
<input type="checkbox"/> 転出入届とこれにともなう生じる各種の届出等について、毎月1回、日曜日の午前(8時45分～12時)に開庁します。  <input type="checkbox"/> 3月下旬から4月初めの住民異動の多い時期には、日曜日の午前(8時45分～12時)に開庁します。	<input type="checkbox"/> 転入転居等住民の皆様の異動が多い時期に窓口事務を実施します。  <input type="checkbox"/> 平日には区役所へ来ることが困難な区民の方が、転入転出等の手続きができるようにします。	<input type="checkbox"/> 平成20年3月から繁忙期の日曜開庁を本格実施しました。  <input type="checkbox"/> 毎月1回の日曜開庁を平成20年4月から実施しました。	<input type="checkbox"/> 来庁者アンケートでは、拡大を求めているご意見が多く出されていますが、拡大にあたっては人員体制の強化や費用対効果などの検討が必要です。
2 窓口サービスの充実・強化(市民課・保険年金課)			
(市民課) <input type="checkbox"/> 証明発行と届出受付の窓口を分離します。  <input type="checkbox"/> 受付番号札を発行し、先着順に受け付ける仕組みをつくりまします。  (市民課・保険年金課) <input type="checkbox"/> 窓口カウンターや記載台の間仕切り設置に努めます。  <input type="checkbox"/> 繁忙期などお客様の多い時期に、待合フロアへ、案内や記載説明を行う職員(フロアマネージャー)を配置します。  <input type="checkbox"/> 時間のかかる届出受付窓口のローカウンター設置に努めます。	<input type="checkbox"/> 窓口の混雑緩和と待ち時間の短縮を図ります。  <input type="checkbox"/> 順番待ちで立ったままお並びいただくことが、できるだけ無いようにします。  <input type="checkbox"/> お客様のプライバシー保護に配慮します。  <input type="checkbox"/> お客様が迷うことなく円滑に手続きを行えるようにします。  <input type="checkbox"/> 高齢者や障害者の方々にとって利用しやすい窓口とします。	<input type="checkbox"/> 窓口分離は6月に実施し、繁忙期前の2月まで実施しました。受付番号札の発行については、実施区の状況などについて調査しました。  <input type="checkbox"/> 窓口カウンターに間仕切りを設置しました。記載台へは、設置スペースなどを考慮して見送りました。  <input type="checkbox"/> 繁忙期には、大型記載台を撤去し、配置を工夫することで、広い待合スペースを確保しました。また、お客様の誘導がスムーズに行われるように、ベルトペーテーションを設置し、他課の応援職員などが誘導しました。  <input type="checkbox"/> お客様にできるだけすわってお待ちいただけるように、待合用のいすを増設しました。	<input type="checkbox"/> 届出受付について、受付番号札の発行を検討します。  <input type="checkbox"/> 受付番号札の発行の実施に合わせ、証明発行と届出受付の窓口分離を検討します。  <input type="checkbox"/> 間仕切りは、相談カウンターなど適切な箇所を選択して設置します。  <input type="checkbox"/> 引き続き、ローカウンターの増設や待合スペースの拡大などを検討します。



取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
3 住民票等取り扱い駅の拡大(市民経済局・交通局)			
<p>□ お客様サービスの向上を図るために実施している住民票の写し及び印鑑登録証明書の申請、交付の取次ぎサービスを拡大します。</p>	<p>□ 平成20年度に、全市で現在の地下鉄10駅から30駅に拡大します。区内では、既に実施済の八事・野並駅のほか原駅で実施します。</p>	<p>□ 6月から、全市で取り扱い駅を10駅から30駅に拡大しました。区内では、八事・野並駅に加え、新たに原駅でも取り扱いを開始しました。</p> <p>□ 住民票の写し・印鑑登録証明書を合わせた市内全駅の取扱件数(20)16,298件(19)11,100件)、区内駅取扱件数(20)4,150件(19)3,187件)、原駅取扱件数は(20)778件)でした。</p>	<p>□ 継続実施します。</p>
4 「ワンストップ」窓口案内運動の推進(全課)			
<p>□ お客様の案内等をスムーズに行うため、庁内案内マニュアルを作成し、職員研修等に活用します。</p> <p>□ 市民の目線に立った、親切でわかりやすい案内窓口を目指すとともに、市の事業概要や区内各公所の事業も案内できる仕組みを検討します。</p>	<p>□ 窓口にお見えになるすべての人々に声をかけし、来所の目的をすばやく把握し、区役所全体の業務をも視野に入れて窓口案内する、総合案内窓口を目指します。</p> <p>□ すべての職員が、適切にお客様の案内などをできるようにします。</p>	<p>□ 庁内案内マニュアルを作成しました。</p>	<p>□ 改定事項のマニュアルへの確実な反映が必要です。</p>

## ( 2 ) 区民の声を反映した窓口サービスの改善

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
5 さわやか市民サービス運動の推進(全課)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 窓口対応に対して声をいただき、窓口サービスの改善に努めます。</li> <li>□ お客様満足度をお聞きする窓口アンケートを毎年2回実施し、区民の皆様の評価を反映した改善に取り組みます。</li> <li>□ 接遇研修を充実し、職員の接遇能力とサービス意識の向上をめざした運動を展開します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ お客様に満足いただけるサービスを提供し、満足度が高い窓口がつくられています。</li> <li>□ 窓口アンケートの結果が「満足」となるように努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 5月と11月に全市一斉の窓口アンケートを実施しました。</li> <li>□ 全職員の参加を目指した外部講師による接遇研修を実施しました。(職員参加率約91%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職員一人ひとりの接遇能力とサービス意識の更なる向上が必要です。</li> </ul>
6 窓口サービスの向上(全課)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 気持ち良い窓口対応に心がける「スマイルガイド」を作成し、あいさつ運動を推進します。</li> <li>□ 専門用語はできるだけ使わず、わかりやすい言葉で、親切・丁寧に説明します。</li> <li>□ 苦情があったときは、すみやかに職場内で話し合い、対応につなげます。</li> <li>□ 外国語や手話などができる職員が所属外でも対応できるような仕組みをつくりま</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ お客様の目線・立場に立って、わかりやすい言葉での説明に努めます。</li> <li>□ お客様とのコミュニケーション力を身に付けます。</li> <li>□ 外国から来られた方、聴覚障害をお持ちの方とのコミュニケーションが良好に行われる職場を目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 各課横断のプロジェクトチームにより「天白区スマイルガイド」作成し、全職員へ研修会で配布しました。</li> <li>□ 区職員による英語、フランス語、手話通訳者派遣制度を創設しました。(平成20年度内の派遣実績:英語2件、手話1件)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「天白区スマイルガイド」を利用した更なる事業展開を検討します。</li> </ul>

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
7 区民の皆様の声を活かした窓口づくり(全課)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区役所にお越しの際に、窓口サービスなどでお気づきになったことについて、区民の皆様のご意見をいただき「明日への提案箱」を設置します。</li> <li>□ 日ごろの窓口応接のなかで区民の皆様が何気なく話された、区や市に対する意見、要望を職員が「耳よりカード」として記録し、区として対応する仕組みを検討します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区民の皆様のを区役所全体で共有し、細やかな改善につなげ、皆様の声を反映した窓口づくりに努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「明日への提案箱」を庁舎内に3箇所設置しました。週に1回集約し、集約日より2週間以内を目途に回答を作成し、専用の掲示板に掲出しました。また、庁舎や職員の接遇の改善など、可能なものは速やかに実施しました。(投函意見総数83件)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ ご意見に対する速やかな改善策の検討と2週間以内の回答掲出を堅持します。</li> </ul>
8 市民課業務の改善(市民課)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 天白区では平成20年9月に戸籍事務の電算化を実施し、事務の効率化を図るとともに、窓口・事務室のレイアウトを変更します。</li> <li>□ 戸籍の届出書等の記載例をよりわかりやすく充実したものに改良します。</li> <li>□ 窓口周辺の広報ポスター・ちらしを見やすくし、サイズをそろえ、注目度を上げます。</li> <li>□ 栄サービスセンターや地下鉄駅の取次ぎ、郵送請求など窓口以外のサービスの周知を行います。</li> <li>□ 異動の多い時期に窓口混雑情報を提供します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ どの区・支所においても証明書等をすぐ発行できるようにし、お客様の利便性を高めます。</li> <li>□ わかりやすい記載見本を用意し、簡単に届出書・申請書の記載できるようにします。</li> <li>□ PR活動を充実し、区民の皆様利便性を高めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 届出書の記載例は戸籍電算化に併せて窓口・事務室のレイアウトを改良しました。(9月末)。</li> <li>□ 広報なごや6月号と12月号に区役所の窓口以外のサービス、3月号に窓口の混雑予想を掲載しました。</li> <li>□ 区内の市民利用施設など証明書郵送用セットを配置するための準備を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 繁忙期におけるお客様の分散化が課題です。</li> </ul>

### ( 3 ) 広報・広聴の充実

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
9 区の広報・情報提供手段の充実・多様化(まちづくり推進室)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 市民課フロア、区内市民利用施設で区の情報を提示します。</li> <li>□ 新聞・テレビ・コミュニティ紙やCATVへ積極的に情報提供します。</li> <li>□ タイムリーな情報提供、区民のニーズや関心が反映されるホームページづくりを行います。</li> <li>□ ホームページを活用して、区政に関する意見や要望・行催事の申し込みを受け付けるようにします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区民に区の情報が周知されている、という評価を得るようにします。</li> <li>□ 区のホームページが、見やすく利用しやすい、という評価を得るようにします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区民に区の情報が周知されている、という評価を得よう努めました。</li> <li>□ 区のホームページが、見やすく利用しやすい、という評価を得よう努めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 引き続き、区民に区の情報が周知されている、という評価を得よう努めるとともに、区のホームページが、見やすく利用しやすい、という評価を得よう努めます。</li> </ul>
10 地域メディアと協働した広報(まちづくり推進室)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域コミュニティ紙へ、区役所・警察署・消防署その他区内の行政機関が犯罪・交通事故・火災・生活環境に関する情報を提供し、定期的に掲載します。</li> <li>□ 地域コミュニティ紙・CATVへの区役所からの積極的な情報提供などを通し、区役所主催・共催行事等の区民への広報に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 防犯・防災・生活環境の改善が進展するようにします。</li> <li>□ 区内で行われる行事等について、区民の認知を高めるようにします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域コミュニティ紙へ、区役所・警察署・消防署その他区内の行政機関が犯罪・交通事故・火災・生活環境に関する情報を提供し、定期的に掲載することについては、進展していません。</li> <li>□ 地域コミュニティ紙・CATVへの区役所からの積極的な情報提供などを通し、区役所主催・共催行事等の区民への広報に努めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域コミュニティ紙へ、区役所・警察署・消防署その他区内の行政機関が犯罪・交通事故・火災・生活環境に関する情報を提供し、定期的に掲載することについては、進展させます</li> <li>□ 引き続き、地域コミュニティ紙・CATVへの区役所からの積極的な情報提供などを通し、区役所主催・共催行事等の区民への広報に努めます。</li> </ul>

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
<p>11 区政に関する、区民とのコミュニケーションの促進 (まちづくり推進室・民生子ども課・保健所)</p>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区内在住・在勤・在学の方から区政モニターを公募し、区の施策に関する認知度・意見・要望を把握し、区の施策の参考とし、区独自の取組をすすめます。</li> <li>□ 区民がまちづくりなどについて実践的に話し合い知恵の交換を行う場として、公募委員も含めた実行委員会の企画運営により、「区民のつどい」を開催します(4年ごとに開催)。</li> <li>□ 生活環境の整備改善と福祉の向上を図るため、各学区から選出された代議員で構成されている「天白区を住みよくなる会」と連携し、要望活動を支援します。</li> <li>□ 区政協力委員会、民生委員児童委員協議会会長会、保健委員会を、区政運営方針を始め区政の重要課題について提言をいただく場として位置づけ、協働して様々な課題に取り組みます。</li> <li>□ 区民と区役所が協働で地域の特性を活かし、地域の連帯感や個性を伸ばしたり、地域や民間の知恵・活力を活かした事業をおこなう、「区民との協働まちづくり事業」については、参加者へのアンケートや区民のつどい実行委員、区政モニターのご意見などを参考に進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区の施策に関する認知度、意見や要望を、迅速かつ的確に把握し、区の様々な施策に適切に反映されるようにします。</li> <li>□ 区民の意見・要望で、可能なものは実現に向けて取り組みます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区の施策に関する認知度、意見や要望を把握し、区の様々な施策に適切に反映されるよう努めました。</li> <li>□ 区民の意見・要望で、可能なものは実現に向けて取り組みました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区政モニターの人数を増やし、意見・要望について可能なものはを区政に反映していきます。</li> </ul>

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
12 地域交通に関する、区民とのコミュニケーションの促進(交通局)			
<input type="checkbox"/> 区内の市営交通のあり方について、市交通局と区政協力委員や地域団体代表者等が意見交換する機会を設定します。	<input type="checkbox"/> 区民のニーズを、区内の市営交通に生かすことを目指します。	<input type="checkbox"/> 実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き実施します。
13 広報なごや区版の充実(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 区民への大事なお知らせや行催事などの情報を掲載します。また、一方的な情報発信ではなく、区民のニーズや関心が反映される紙面とします。  <input type="checkbox"/> 地域で活動する区民や団体の活動情報を提供し、活動への参加を促します。	<input type="checkbox"/> 区民のニーズが反映され、区民や団体の活動情報が多く提供されるように努めます。	<input type="checkbox"/> 区民のニーズが反映され、区民や団体の活動情報が多く提供されるように努めました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、レイアウトの工夫等、見易い紙面づくりに努めます。
14 「おでかけ区役所」として区長・部長級職員による出前ミーティングの実施(まちづくり推進室)			
<input type="checkbox"/> 学区連絡協議会等の学区主催の会議に区長又は部長級職員がお伺いし、区政運営の方針を説明するとともに、区民の生の声をお聞きするミーティングを実施します。	<input type="checkbox"/> 区民のニーズを的確に把握し、区政運営に反映させます。  <input type="checkbox"/> 地域と区との連携を高め、生の声を把握し、安心安全で快適なまちづくりの推進を図ります。	<input type="checkbox"/> 全学区で実施しました。	<input type="checkbox"/> 全学区で実施し、区民のニーズを的確に把握し、区政に反映させます。

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
15 地域担当窓口の導入(まちづくり推進室)			
<p>□ 地域と区役所(行政)との橋渡し役となる「地域担当窓口」の導入について検討します。当面「助け合いの仕組みづくり」に関して地区担当の取組みを行います。</p> <p>□ 区の方針や取り組みの総括的な内容をお伝えし、地域活動や要望、課題を区の関係部門に的確につなぐ方策を検討します。</p>	<p>□ 地域と区との連携を一層高め、地域の新しい生の声を把握し、安心安全で快適なまちづくりの推進を図ります。</p>	<p>□ 助け合いの仕組みづくりについて、区長など管理職が、新たに要援護者の把握に向けて動き出した学区の地元説明会に参加して、ご意見を伺いました。</p> <p>□ 「地域担当窓口」など、学区に区の方針や取り組みの総括的な内容をお伝えし、地域活動や要望・課題を区の関係部門へ的確につなぐ方策の充実を検討しました。</p>	<p>□ 学区に区の方針や取り組みの総括的な内容をお伝えし、地域活動や要望・課題を区の関係部門へ的確につなぐ方策の充実を引き続き検討します。</p>
16 区の自治的な機能・総合窓口機能の強化(総務課・まちづくり推進室)			
<p>□ 区の自主性・主体性による行政サービスや区民生活向上を図るため、区政の重点的な取組みや目標を明確にした「区政運営方針」を策定し公表します。</p> <p>□ 区の総合調整機能を高めるため、「区政推進会議」を活性化します。</p>	<p>□ 毎年「区政運営方針」を見直し、地域の課題や要望を踏まえて改訂します。また、その推進のため、区の予算執行を適切・効率的に行い、自主性・自立性を発揮します。</p> <p>□ 区内の行政機関が連携し、総合的な区政を推進します。</p>	<p>□ 「区政運営方針」を5月に公表し、区政協力委員、民生委員児童委員、保健委員、区政モニターなどに配布するとともに、区役所などでも一般配布しました。</p> <p>□ 7月と12月にスケジュール表や進行管理票を作成し、各事業・取組の進行管理を行うとともに、年度末には目標の達成状況などをとりまとめ、区民のご意見なども参考に、平成21年度の事業・取組に反映させるようにしました。</p> <p>□ 区内の行政機関が連携し、総合的な区政を推進するため、区政推進会議の議題を単なる情報提供に留めず、実質的な議論ができるよう努めるとともに、区内公所の施設見学を導入しました。</p>	<p>□ 区政にかかわる区民のご意見を伺う手段を充実して、地域の課題や要望を把握し、より自主性・主体性を発揮した区政を運営します。</p> <p>□ 引き続き、区内の行政機関が連携し、総合的な区政を推進するため、区政推進会議の議題を単なる情報提供に留めず、実質的な議論ができるよう努めるとともに、施設見学先について調整します。</p>

## 施策6 信頼される区役所づくり（適正な区政の運営）

### （1）コンプライアンス（法令遵守）の推進

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
1 コンプライアンスの推進（全課）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区行政監理委員会、区情報保護委員会を定期的に開催します。</li> <li>□ 区役所全体や各職場での倫理研修、個別面接を実施します。</li> <li>□ 適正職務サポート制度の適切な運営、公平・公正な職務執行の確保、透明性の高い区政の推進、組織の自浄能力向上に向けた取り組みを進めます。</li> <li>□ 個人情報の漏えいを防止し、文書の誤送付・誤交付の防止に向けて、ヒヤリハット、他区事例を参考に、取り組みを徹底します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区民の皆様の安心と信頼を得た仕事ができるよう、区役所の法令遵守を的確に推進します。</li> <li>□ 職員一人ひとりの倫理意識の向上を図り、不祥事を発生させない職場風土を確立します。</li> <li>□ 誤送付・誤交付ゼロを目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区行政監理委員会の開催実績：5回、区情報保護委員会の開催実績：2回です。</li> <li>□ 区全体の倫理研修及び各職場での倫理研修を実施しました。</li> <li>□ 全課でヒヤリ・ハット事例の収集と対応策の検討を行い、事務改善につなげました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 行政監理委員会を定期的に開催します。</li> <li>□ 各職場での実効性のある対応策を検討します。</li> </ul>

### （2）区民の意見による改善

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
2 「明日への提案箱」の意見に対する取り組み（全課）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 提案箱に投函された区役所や職員に関するご意見・苦情等を毎週1回集約し、改善に取り組みます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区民の皆様の声を受けて区役所や職員の対応を改善し、お客様満足度を向上させます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「明日への提案箱」を庁舎内に3箇所設置しました。毎週1回集約し、改善への取り組み状況等を専用の掲示板に掲出しました。また、庁舎や職員の接遇の改善など、可能なものは速やかに実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ ご意見に対する速やかな改善策の検討と2週間以内の回答掲出を堅持します。</li> </ul>



### ( 3 ) 職場風土の改革・人材育成

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
3 継続的な事務改善(全課)			
<p>□ 区役所業務について、計画(Plan)を立て、実施(Do)し、さらに適切に運用されているか点検(Check)し、改善が必要な点について見直し(Action)を行い、継続的な事務改善の実施を検討します。</p> <p>□ さわやか市民サービス運動、すみやか業務改善運動、すこやか風土改革運動などの改革改善運動を実施します。</p>	<p>□ 職員一人ひとりが、日々の業務遂行のなかで、小さな事から改つ職場を目指します。</p>	<p>□ 「なごやカップ」へのエントリーに対する支援を行った結果、保険年金課チームが本選への出場を果たし、優れた改善事例として広く職員に周知しました。</p>	<p>□ 区内における職員提案制度を検討します。</p>
4 人材の育成、職員研修の充実(全課)			
<p>□ 職場内研修(OJT)により、職員として業務に必要な知識等のレベルアップを図ります。</p> <p>□ 職場内の会議(係会等)を活用して、区政、市政に関する職員の視野を広げます。</p> <p>□ 職員の意識改革を図り、職員がその職責に応じた責任を果たすための、マネジメント能力を高めます。</p>	<p>□ 全職場で職場内研修(OJT)を実践します。</p> <p>□ 職場の情報交換の場として定期的(月1回程度)に職場会議を開催します。</p> <p>□ 職員に求められる研修の計画を立て、毎年継続的に実施します。</p>	<p>□ あらゆる機会をとらえ、職員のレベルアップを図るべく、各課・係においてOJTを実施しました。</p>	<p>□ 各課におけるOJTの成果の共有化を進めます。</p>

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
5 コミュニケーション環境の醸成（全課）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職員間のコミュニケーションの活性化と、相互に協力しあう環境を醸成するため、自由にテーマについて話し合い、知恵を出し合う場を設けます。</li> <li>□ 全ての職員が、一層のやりがいと組織との一体感を持って仕事に取り組めるよう、市政・区政運営への認識を共有化する仕組みづくりを行います。</li> <li>□ 各職場で朝礼やミーティングを実施し、連絡事項や仕事の進捗状況・予定などを確認します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区役所組織間、職員間のコミュニケーションを円滑にし、区の方針や課題を共有化するよう努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区内全職場において朝礼を実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 朝礼の内容充実を図るとともに、声かけ運動を励行します。</li> </ul>
6 職員の意欲を高める風土づくり（全課）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職員のやる気や自信を引き出すため、職員満足度を調査し、具体的な課題を把握し、職場改善に努めます。</li> <li>□ 対応の基本は、「あいさつ」であり、市民の皆様から「ありがとう」の連鎖をいただけるよう、朝礼などで「あいさつ運動」に取り組めます。</li> <li>□ 職員の表彰制度を充実し、職場の活力を増進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職員が意欲を持って職務に励む職場を目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 6月に職員満足度調査を実施しました。その結果を受けて、10月に管理職員によるワークショップ、各課におけるミーティングを実施しました。</li> <li>□ 朝礼時における「あいさつ運動」を奨励しました。</li> <li>□ 功績顕著な職員(4名)に対して区長表彰を実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職員満足度調査を定期的な実施することが必要です。</li> </ul>

取組内容	平成20年度末の目標	目標の達成状況	次年度に向けた課題
7 区長と職員との話し合いの機会の充実、庁内一体感の創出（全課）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区の方針や施策・事業などについて、区長と職員等の対話の機会を充実します。</li> <li>□ 課長級、係長級、一般職員それぞれの階層の職員がテーマを決めて、年間を通じて対話します。</li> <li>□ 区長が各課に出向き、職員に対して、組織目標や区として目指す方向性等について、朝礼時などに各課を順に訪問し、継続的に語りかけます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区長と職員との間で円滑なコミュニケーションが図られ、相互の意思疎通が進んだ職場を目指します。</li> <li>□ 職員全員の情報の共有化が図られ、組織目標の共通認識が確立されている職場を目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区長と若手職員（入庁1年目～4年目）との意見交換会を実施しました。</li> <li>□ 区長以下幹部職員が各課の朝礼時に訪問し、継続的に語りかけを実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ オフサイトミーティングなどの手法を検討します。</li> </ul>

## 「区民との協働まちづくり事業」及び「自立的な区政運営の推進」予算（平成20年度執行状況）

◇「区民との協働まちづくり事業」予算は、区民まつりや区の個性を伸ばすまちづくり事業など、区民と区役所が協働で地域の特性を活かした魅力あるまちづくりを進めることにより、区民が主体となる地域コミュニティの形成を促進することを目的とした事業のための予算で、区役所が区の実情に応じて企画して内容を決定しています。

◇「自立的な区政運営の推進」予算は、平成20年度に初めて策定した、区政運営方針の策定・進行管理のための調査・広報・広聴などを行うための予算として設けられました。

事 項		番号	事業・取組	執行額 (円)
施策1	安心・安全で 快適に暮らせる まちづくり	1 2 7	避難所リーダー養成講座の充実 災害対策本部天白区本部立ち上げマニュアルの作成 「てんぱく防災だより」の発行	541,000
施策2	人にやさしい ぬくもりのある まちづくり	5	天白おやこ子育て広場	521,000
施策3	自然を活かし、 環境にやさし いまちづくり	1 2 3 10	「もりのフィールドサーキット」 「天白・もりのフォーラム」と市民が交流するイベント等 「荒池ふるさとクラブ」の活動支援 区民利用農園の推進	1,039,990
施策4	にぎわい、交 流と絆を創出 するまちづくり	1 6 7 18	区民まつり 史跡散策会 区内の歴史に関する講演会等 団塊世代の退職者の地域への能力活用	5,620,394
施策5	親しまれる区 役所づくり	2 5 7 8 11 16	窓口サービスの充実・強化 さわやか市民サービス運動の推進 区民の皆様の声を活かした窓口づくり 市民課業務の改善 区政に関する、区民とのコミュニケーションの促進 区の自治的な機能・総合窓口機能の強化	1,967,626
			合 計	9,690,010



区政運営方針に対するご意見・ご提案をお待ちしています。

下記のお問い合わせ先まで、郵便、FAX 又は電子メールでお送りください。

内容について担当部署よりおたずねする場合がありますので、差し支えなければ、ご住所・お名前・連絡先（FAX 番号・電子メールアドレスなど）をご記入ください。

平成 21 年度区政運営方針は、天白区ホームページに掲載しています。また、天白区役所情報コーナー、天白図書館、天白生涯学習センターでも閲覧することができます。

※天白区ホームページ：<http://www.city.nagoya.jp/ku/tenpaku/>

### 区政運営方針全体に対するお問い合わせ先

〒468-8510 名古屋市天白区島田二丁目201番地

天白区役所総務課庶務係（区庁舎3階30番窓口）

電話：052-807-3925 FAX:052-801-0826

電子メール：a8073814@tempaku.city.nagoya.lg.jp

### 各事業・取組に関するお問い合わせ先

事業・取組ごとに記載している担当部署まで

平成21年6月発行

この冊子は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。